

車両系建設機械技能講習受講報告

フィールド科学系部門 生物生産技術班 森井 崇光

1. はじめに（目的等）

農場で飼育管理における除糞、飼料運搬などの作業は作業効率向上のために車両系建設機械を使用して行われる。農場作業では極めて必要である資格である。そこで今回は広島クレーン学校にて行われている車両系建設機械技能講習に参加して車両系建設機械の資格を取得することを目的とした。

2. 期間・場所

期間：令和2年12月17日～12月18日

場所：広島クレーン学校

3. 参加者等

広島クレーン学校 学科 25名

広島クレーン学校 実技 8名

4. 研修内容

学科講習

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 車両系建設機械に関する基礎知識 | 7. 車両系建設機械の管理 |
| 2. 原動機、走行装置の構造・機能 | 8. 安全運転に関する知識 |
| 3. 油圧装置 | 9. 力学及び電気に関する知識 |
| 4. 走行装置の取扱い | 10. 土工事に関する知識 |
| 5. 作業装置の構造と種類 | 11. 関係法令 |
| 6. 作業装置の取扱い | 12. 学科試験(1時間) |

実技講習

車両系建設機械の操作

実技試験(2時間30分)

5. まとめと感想

学科では車両系建設機械の種類や作業機械の使用用途などの基礎知識から操作方法、原動機の構造や関係法令など車両系建設機械を操作するために必要な基礎的な知識の講習を受けた。実技では実際に車両系建設機械(ドラグ・シャベル、ホイール式トラクター・シャベル)を操作して作業を行った。車両系建設機械の操作には熟練した技術が必要で日々の練習が必要で操作を誤ると大きな事故になるのでそうないように細心の注意で作業したい。事故なく操作できるようになれるように一日でも早く操作に慣れるよう努めようと考えた。